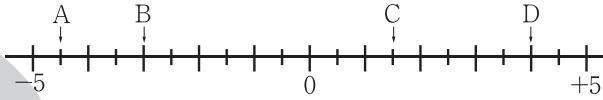


1 正負の数の意味

■ 確認問題 ■

1 [数直線] 次の問いに答えよ。

3 □(1) 次の数直線で、点A～Dに対応する数を答えよ。



□(2) 次の①～④の数に対応する点を、下の数直線に示せ。

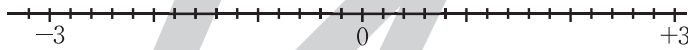
□① 2 □② -1.4 □③ -2.6 □④ $\frac{4}{5}$

2

3

3

3



2 [絶対値] 次の問いに答えよ。

□(1) 次の数の絶対値を答えよ。

2 □① +17

2 □② -9.5

2 □③ $-\frac{3}{4}$

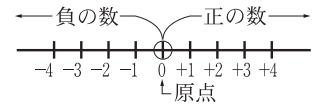
□(2) 絶対値が次のようになる数をすべて求めよ。

3 □① 8

3 □② 0.03

● ポイント ●

1 数直線



(1) 1目盛りの大きさは、
(5 ÷ 10 =) 0.5である。

(2) 1目盛りの大きさは、
(3 ÷ 15 =) 0.2である。

2 絶対値

・絶対値 ⇨ 数から+, -の符号をとり去った数。数直線上では、原点からの距離を表す。

(2) 数直線上で、原点から等しい距離にある点は、左右に1つつある。

5 □(3) 絶対値が4より小さい整数をすべて答えよ。

(3) 絶対値が4より小さい整数
→ 絶対値が0, 1, 2, 3である整数

3 [数の大小] 次の各組の数の大小を, 不等号を使って表せ。

1 □(1) 3, -7

1 □(2) 0, -0.6

2 □(3) -2, -1.5

3 □(4) $0, -\frac{1}{5}, -0.3$

3 □(5) $-\frac{1}{3}, +\frac{1}{4}, -\frac{1}{2}$

4 □(6) -0.01, -1, -0.001

3 数の大小

- ・(負の数) $< 0 <$ (正の数)
- ・正の数は絶対値が大きいほど大きく, 負の数は絶対値が大きいほど小さい。

練成問題

4 次の数直線上で、等間隔に9個の点A～Iをとった。点Aに対応する点が -9 、点Iに対応する点が $+15$ のとき、あとの問いに答えよ。



3 □(1) 原点(0)を表す点はどれか。

5 □(2) 点A～Iが表す数のうち、絶対値の等しい数は、全部で何組あるか。

5 次の問いに答えよ。

3 □(1) 数直線上で、 -7 と $+3$ のちょうどまん中にある数を求めよ。

3 □(2) 数直線上で、 -3 からの距離が4である2数を求めよ。

5 □(3) -5.2 より大きい数の中で、最も小さい整数を求めよ。

5 □(4) $-\frac{5}{8}$ より小さい数の中で、最も大きい整数を求めよ。

5 □(5) 絶対値が3.8に最も近い負の整数を求めよ。

6 □(6) 絶対値が等しく、差が5である2数を求めよ。

5 □(7) 絶対値が3より大きく6より小さい整数をすべて求めよ。

6 次の数について、あとの問いに答えよ。

-1.3 , 0 , $-\frac{1}{3}$, $\frac{4}{3}$, 0.09 , $-\frac{7}{5}$

5 □(1) 小さい順に左から並べよ。

6 □(2) 絶対値が小さい順に左から並べよ。

4 □(3) -1 に最も近い数はどれか。